

幸福の設計 (1946)

ANTOINE ET ANTOINETTE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 B&W
時間 95分
初公開日 1950/02/21
公開情報 S E F = 東宝
リバイバル 1995/11 [シネカノン]

【解説】

ジャック・ベッケル監督の描く、心温まるヒューマン・ストーリー。パリ下町の安アパートで慎ましくも幸せに暮らしていたアントワーヌとアントワネット。そんな彼らにある日、80万フランの宝くじが当たった。有頂天になってお互いの夢を語り合う2人。翌朝、勇んで賞金を受取に出掛けたアントワーヌだったが、彼は宝くじを入れた財布を落としてしまう……。ベッケル監督の長編第4作目にあたる本作は、「エドワールとキャロリーヌ」、「RUE DE L'ESTRAPADE」と並んで、“パリ下町3部作”と呼ばれている作品。この本作でベッケル監督は、パリの下町に生きる若いカップルやその周囲の人々を、厳しくも優しい視線でユーモアを交えつつ生き生きと描いて、良質のロマンス作品に仕上げている。

【クレジット】

監督	ジャック・ベッケル	Jacques Becker
製作	C・F・タバノ	
脚本	ジャック・ベッケル	Jacques Becker
	モーリス・グリフ	Maurice Griffe
	フランソワーズ・ジルー	Francoise Giroud
撮影	ピエール・モンタゼル	Pierre Montazel
音楽	J・J・グリユーネバルト	
出演	ロジェ・ビゴ	
	クレール・マフェイ	
	ノエル・ロクヴェール	Noel Roquevert
	アネット・ボワークル	
	ピエール・トラボー	
	ニコール・クールセル	Nicole Courcel
	ルイ・ド・フュネス	Louis de Funes